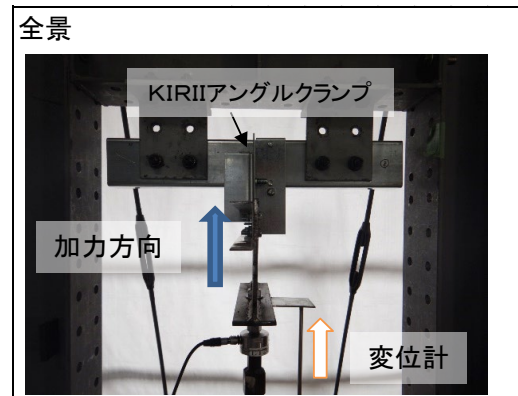
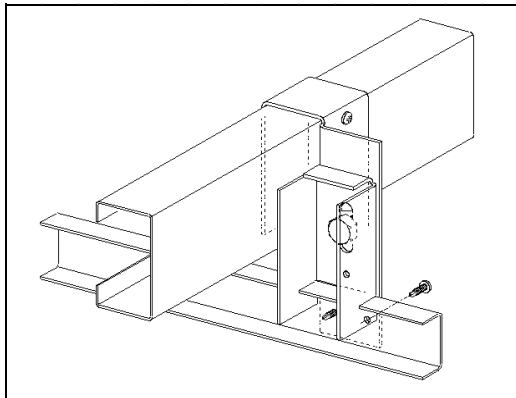


# 試験成績書



試験部材 : KIRIIアングルクランプ(C75用)

試験項目 : 鉛直方向 引張

**株式会社 桐井 製作所**

**開発部 技術研究グループ**

〒100-6605

東京都千代田区丸の内 1-9-2

グラントウキョウサウスタワー5階

作成日 : 2023/7/10

Tel: 03-4345-6005

Fax: 03-6895-0220

検印	作成
稲毛	梅村

#### ◇ 試験概要

品名 : KIRIIアングルクランプ (C75用)  
 試験項目 : 鉛直方向引張  
 試験機 : 加力機:理研精機(株)製 手動油圧ジャッキ+シリンダー (MD05-200)  
 荷重計・変位計: (株)東京測器研究所製 (TCLA-20KNB・SDP-200D)

試験速度 : -

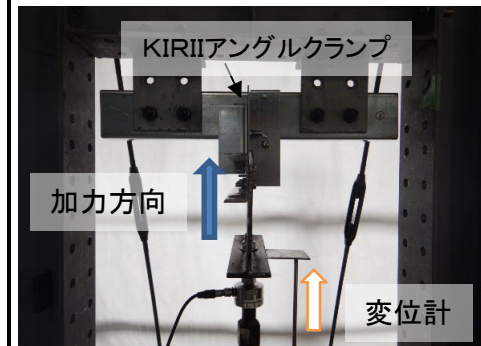
試験体寸法 : -

使用部材 : 支持構造部 : C-75×45×15×1.6  
 直固定金具 : KIRIIアングルクランプ (C75用)  
 野縁受け : C-40×20×1.6

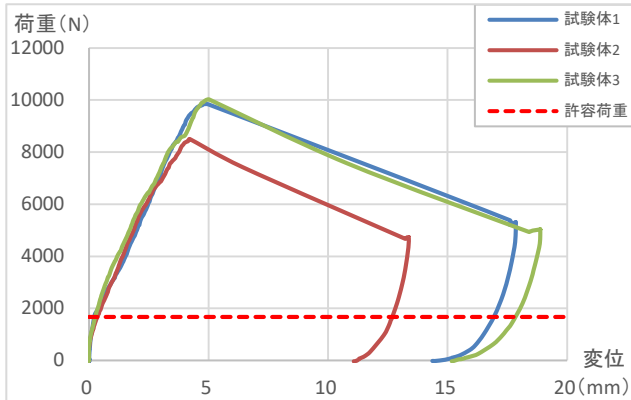
試験方法 : 支持構造部を想定したC-75×45×15×1.6にKIRIIアングルクランプにより野縁受け (C-40×20×1.6)を設置する。野縁受けに取り付けた加力治具に油圧シリンダーを接続し、鉛直引張方向に加力した。

評価方法 : 試験体1、2、3の最大荷重のうち、最小値に安全率(2/3)<sup>3</sup>を乗じた値を損傷荷重とし、損傷荷重に(2/3)を乗じた値を許容荷重とする。

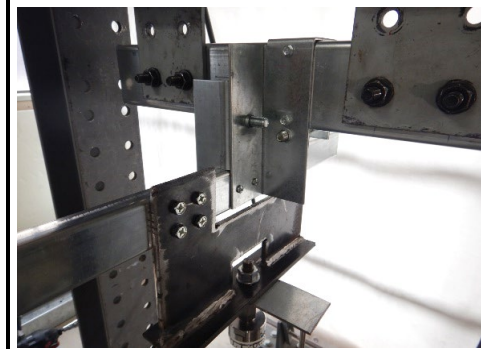
#### 全景



#### ◇ 荷重-変位曲線



#### 加力時の状況



#### ◇ 試験結果

	最大荷重 N	最大荷重時 変位 mm	終局状況
試験体1	9842.7	4.81	KIRIIアングルクランプとC-40×20×1.6を接合しているビスの破断およびC-40×20×1.6フランジ部、KIRIIアングルクランプ切り込み部の変形
試験体2	8501.5	4.22	
試験体3	10025.2	5.02	
平均値	9456.4	4.68	
最大値	10025.2	5.02	
最小値	8501.5	4.22	

#### 終局状況

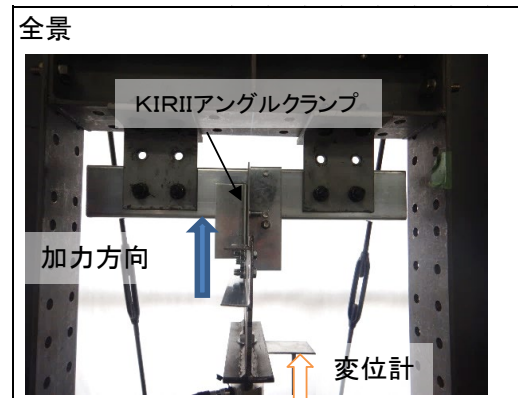
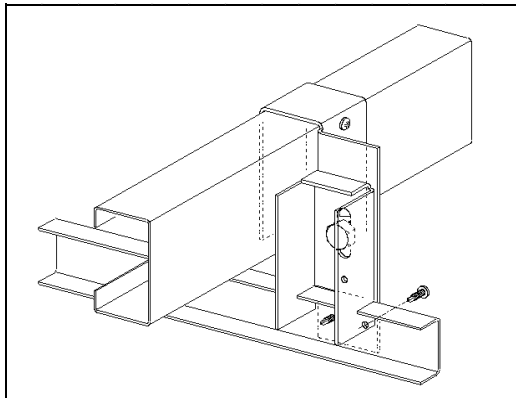


損傷荷重 : 最大荷重(最小値) × (2/3)<sup>3</sup> = 8501.5 × 8 ÷ 27 = 2518 N  
 許容荷重 : 最大荷重(最小値) × (2/3)<sup>3</sup> × (2/3) = 8501.5 × 16 ÷ 81 = 1679 N

**∴ 許容荷重 = 1670 N**

試験日 : 2023/6/12  
 試験者 : 大塚 久遠

# 試験成績書



試験部材 : KIRIIアングルクランプ(C75用)

試験項目 : 鉛直方向 圧縮

**株式会社 桐井 製作所**

**開発部 技術研究グループ**

〒100-6605

東京都千代田区丸の内 1-9-2

グラントウキョウサウスタワー5階

作成日 : 2023/7/10

Tel: 03-4345-6005

Fax: 03-6895-0220

検印	作成
稲毛	梅村

#### ◇ 試験概要

品名 : KIRIIアングルクランプ (C75用)  
 試験項目 : 鉛直方向圧縮  
 試験機 : 加力機:理研精機(株)製 手動油圧ジャッキ+シリンダー (MD05-200)  
 荷重計・変位計: (株)東京測器研究所製 (TCLA-20KNB・SDP-200D)

試験速度 : -

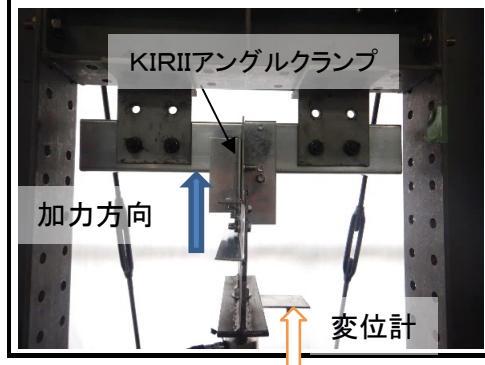
試験体寸法 : -

使用部材 : 支持構造部 : C-75×45×15×1.6  
 直固定金具 : KIRIIアングルクランプ (C75用)  
 野縁受け : C-40×20×1.6

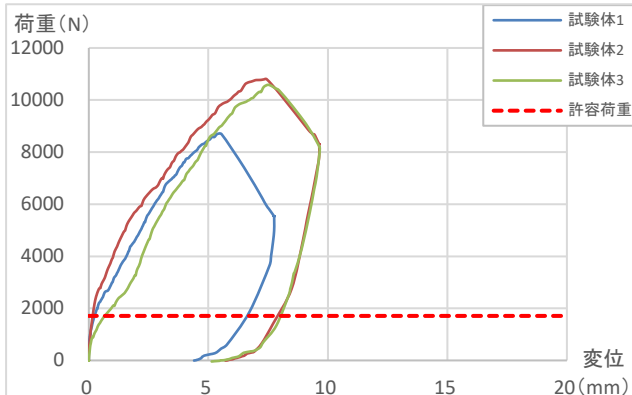
試験方法 : 支持構造部を想定したC-75×45×15×1.6にKIRIIアングルクランプにより野縁受け (C-40×20×1.6)を設置する。野縁受けに取り付けた加力治具に油圧シリンダーを接続し、鉛直圧縮方向に加力した。

評価方法 : 試験体1、2、3の最大荷重のうち、最小値に安全率(2/3)<sup>3</sup>を乗じた値を損傷荷重とし、損傷荷重に(2/3)を乗じた値を許容荷重とする。

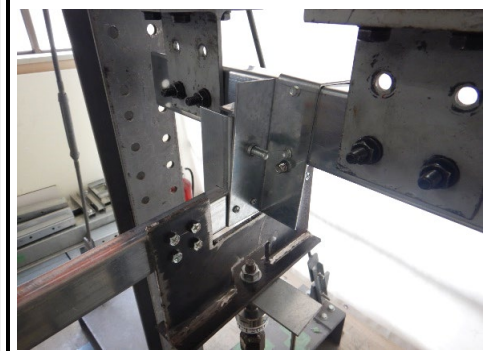
全景



#### ◇ 荷重-変位曲線



加力時の状況



#### ◇ 試験結果

	最大荷重 N	最大荷重時 変位 mm	終局状況
試験体1	8695.0	5.37	KIRIIアングルクランプとC-40×20×1.6を接合しているビスの破断およびC-40×20×1.6フランジ部の変形
試験体2	10798.6	7.44	
試験体3	10584.1	7.49	
平均値	10025.9	6.77	
最大値	10798.6	7.49	
最小値	8695.0	5.37	

終局状況



損傷荷重 : 最大荷重(最小値) × (2/3)<sup>3</sup> = 8695.0 × 8 ÷ 27 = 2576 N  
 許容荷重 : 最大荷重(最小値) × (2/3)<sup>3</sup> × (2/3) = 8695.0 × 16 ÷ 81 = 1717 N

**∴ 許容荷重 = 1710 N**

試験日 : 2023/6/13  
 試験者 : 大塚 久遠